

世界最大の国際見本市に参加しよう！ ～ ドイツ・ハノーバー国際見本市会場 ～

2013 年 3 月 8 日、ドイツ・ハノーバー国際見本市会場において、ドイツ・メッセ社、ジエトロ等の主催により、日本の地方自治体海外事務所向けの海外見本市情報セミナーが行われました。そこで得た情報をご紹介します。

●世界最大の見本市会場

ハノーバー国際見本市会場は、世界最大の見本市会場です。会場には、展示用ホールが 27 館あるほか、30 以上のレストラン、警察署、郵便局、電話局（ドイツ唯一の私的電話局）、銀行、スーパーマーケット、美容院、教会、鉄道駅、バスターミナル、ヘリポート等があり、その総面積は約 100 万㎡、東京ドームの約 21 個分もあります。この会場では、世界最大の国際情報通信技術見本市「セビット」¹、同じく世界最大の国際産業技術総合見本市「ハノーバー・メッセ」²のほか、年間 40～50 の見本市や展示会が開かれ、毎年、国内外から約 250 万人の来場者と約 3 万人の出展者が訪れます。これらの見本市を主催するドイツ・メッセ社は、1947 年に、戦後ドイツの経済復興を図るため、ハノーバー・メッセ（旧称：輸出見本市）を立ち上げることを目的としてつくられました。ドイツの見本市会社で唯一の株式会社ですが、株主はハノーバー市とニーダーザクセン州と、民間の資本が入っていないのが特徴です。



会場全体



展示ホール

●情報通信技術見本市「セビット」

セビットは世界最大の国際情報通信技術見本市で、ネットワークシステム、インターネットサービス、ストレージシステム、アプリケーション、クラウドコンピューティング等の最先端技術・商品に関する出展を始め、専門家や企業によるセミナーが多数行われます。ポーランドをパートナー国とした 2013 年は、3 月 5 日～9 日に開催され、世界 70 カ国から 4,000 社の出展があり、来場者総数は約 28 万人、合計 700 万件を超える商談が行われま

¹ <http://www.hannovermesse.co.jp/repraesentauten/cebit.html>（セビット概要（日本語））

² <http://www.hannovermesse.co.jp/repraesentauten/hannover.html>（ハノーバーメッセ概要（日本語））

した。また、同見本市では、「シェア・エコノミー」³がテーマの一つとして掲げられ、公共機関向けの展示エリアでは、住民がインフラの問題、例えば信号の故障や道路の穴などを、インターネットを使って自治体に報告できる ドイツ citeq 社の「フォールト・リポーター」が紹介されました。

今回のセミナー当日は、セビットの開催期間中ということもあり、実際に見本市を見学しました。世界各国の企業が多数参加し、至るところで商談が行われていて、活気に満ちていました。ドイツ・メッセ社の担当者によると、「ハノーバー・メッセには、日本からの企業が出展しているが、セビットには出展がほとんどない。会社の規模に関わらず出展大歓迎なので、ぜひご相談を」とのことでした。



展示ホール内



展示の様子

●「マッチ&ミート」サービス

ドイツ・メッセ社は、セビットやハノーバー・メッセ等の主要な見本市の際に、出展者や来場者のために、新しいビジネスパートナーを見つけるための支援サービスを行っています。同社が運営する各見本市専用ウェブサイト⁴上でアカウント登録（無料）を行うと、オンライン上でビジネスパートナーを探ることができるサービス、見本市会場におけるミーティング予約サービス、会議スペースの貸出サービス等を、有料で受けることができます。そのほか、複数の企業・団体が一つの派遣団として参加する際のグループ向けのサービスもあり、見本市の概要を知ることができるツアーサービスや、商談の機会を作るサービス等を、有料で提供しています。

●ジェトロの支援メニューの活用

ジェトロでは、このような海外見本市への出展、海外販路拡大、海外での情報収集等について、様々な支援を行っています⁵。ジェトロ・デュッセルドルフ事務所長によると、「ジェトロは、有料、無料で多種多様なサービスを用意しているが、有効に活用できている企業は

³ ソーシャルメディアの発達により可能になったモノ、お金、サービス等の交換・共有により成り立つ経済のしくみのこと。欧米を中心に拡がりつつある新しい概念。

⁴ <http://www.cebit.de/en/information-for/visitors/matchmaking> (セビット (英語))
<http://www.hannovermesse.de/en/information-for/visitors/matchmaking> (ハノーバーメッセ (英語))

⁵ <http://www.jetro.go.jp/services/> (ジェトロサービスガイド)

まだ少ないので、どんどん活用していただきたい。自治体にはその支援をお願いしたい。」とのことでした。

今回のセミナーには、自治体関係では、クレアロンドン事務所の他、横浜市フランクフルト事務所、滋賀県ビジネスサポートエージェント（在ミュンヘン）等から参加がありました。海外への販路拡大と言えば、アジア、アメリカに目が向きがちですが、高い技術に正当な評価、価格で取引をしてくれる企業が多いヨーロッパこそビジネスチャンスが多く、そこでの評価こそがグローバルな評価につながる、という見方もあります。また近年、国際コンベンションの誘致が自治体レベルでも取り組まれている中、世界トップレベルの会場をご覧いただくことは、一つの参考になるかと思えます。ぜひ地元企業をお誘いの上、ヨーロッパの海外見本市に出展または参加してみたいはいかがでしょうか。

※ハノーバー国際見本市会場で開催される見本市への参加に関するお問い合わせ先はこちら
ハノーバーフェアーズジャパン 株式会社
電話 03-5215-7121 メール info@hannovermesse.co.jp
その他詳細はこちら：<http://www.hannovermesse.co.jp/exhibition/index.html>

(細越所長補佐 宮城県派遣)

